

彩の国 String Competition Q&A

第一回開催より 2019 年 10 月 31 日までお寄せいただいたお問合せとその回答です。
ご参考になさってください。

《課題・審査について》

中学生 (Category D) 部門ヴァイオリンにエントリーした者です。エントリー用紙に音階の第 6～10 番希望を記載していなかったのですが、審査の時に弾いてもよいでしょうか。

→演奏していただいて構いません。講評では第 6～10 番に触れますが、審査対象は 5 番のみになります。

小野アンナの音階は楽譜通り繰り返しをするのでしょうか。

→小野アンナの音階は短いですが、せっかくの機会ですから繰り返しをして沢山弾いて欲しいですが、普段の練習で繰り返しをしていない場合や過度な負担になるようでしたら繰り返しなしでも構いません。審査に影響はありません。

小野アンナの音階のスラー指定はありますか。

→スラーは任意です。

Category D ヴァイオリンの音階審査ですが、第 6～10 番を希望して弾いた方が点数は高くなりますか。

→講評では第 6～10 番に触れますが、審査対象は 5 番のみになります。

Category E の音階審査当日指定箇所はどの段階でわかりますか。

→審査時、舞台上審査員の前で演奏指定指示が記載されたくじを引いてもらいます。

Category E で参加いたしますが、カールフレッシュ 6-10 番は、当日いずれか 1 つを指定されて、冒頭 4 小節を弾くという認識でよろしいでしょうか。

カールフレッシュ 6 番から 10 番までの当日指定につきましては、6 番から 10 番の中から 3 つ指定となります。予めくじを用意していますので、審査員の前でくじを引いていただき、5 番の後に続いて指定の冒頭 4 小節演奏、その後にエチュードを演奏していただきます。

Category A～E の予選審査ですが、音階とエチュードを続けて演奏するのですか。

→音階から弾き始めて、続いてエチュードを演奏していただきます。

《公式伴奏者について》

公式伴奏の先生を指名出来ますか。

→出来ません。予選通過者 (予選合格者) を機械的に入力する為、指名は承りかねます。

公式伴奏者への御礼は直接お渡しすれば良いのでしょうか。

→直接のお渡しはご遠慮ください。本選手続きの際に本選審査料と伴奏御礼の合算をお支払いください。

《調弦補助について》

スタッフによる調弦補助のある部門で、舞台袖に師事している先生が付添い調弦補助をしているのは公平性を欠くと思います。それとも先生をお連れした方が良いでしょうか。

→審査の公平性を期す為師事している先生の舞台袖へのお立ち入り及び調弦補助のあるキッズ部門・CategoryA、Bにおける保護者や先生による調弦補助はご遠慮いただくことといています。尚、調弦に必要な機器持込は許可するものとし、調弦補助不要との申し出があった場合は調弦補助をいたしません(予選会場受付にて保護者さま立会いのもと調弦補助の有無をお伺いいたします)。

《練習室について》

家が遠いので受付前や結果発表後に練習室を貸してもらえますか。

→練習室の無料貸し出し対象は宿泊を伴う方(ホテルでの音出しが困難な方)のみとなります。個人による手配をお願いします。

結果発表まで待ち時間が長いので練習室を貸してもらえますか。有料でも構いません。

→共同利用にはなりますが、審査終了後結果発表までの待ち時間に練習していただけるようお部屋をご用意していますので、そちらのご利用もご検討ください。

《服装について》

平服で演奏しても良いのでしょうか。

→服装は自由です。審査への影響は一切ございません。

予選、本選の服装ですが、例年はどのような服装が多いですか。

→例年、予選は平服や制服、本選はドレスや制服をお召しになられる方が多いです。

着替えは楽屋で出来ますか。また、楽屋は男女別ですか。

→誠に恐れ入りますが楽屋に着替えスペースはございません。お手洗いをご利用ください。楽屋は男女合同でのご利用となります。

《楽屋について》

楽屋や控え室で音出しはできますか。

→音出し可です。

楽屋や控え室で飲食はできますか。

→ご飲食可です。但し、ゴミはお持ち帰りください。

《入場について》

審査は公開ですか。保護者は会場に入れますか。

→審査は予選も本選も公開です。保護者の方にもご入場していただけます。

審査会場に乳幼児は入れますか。

→乳幼児の入場はお控えください。但し、入場希望の乳幼児が参加者さまの弟妹の場合で、審査に支障をきたさない限りにおいて(泣き声など)、参加者御本人の審査演奏時のみ入場を許可します。

《録音・録画について》

録音や録画はできますか。

→参加者本人（または保護者）による、個人の練習を目的とした自身の演奏の録音・録画は許可します。動画サイトへのアップなどはしないでください。また、他の方の演奏の録音・録画はお控えください。機器を設置の際は、審査の妨げにならない位置に設置し、電子音は必ずお切りください。本選審査会場の音楽ホールでは、消防上の理由により通路への三脚設置は禁止されています。ご理解とご協力をお願いいたします。

《ご宿泊を伴う遠方からのエントリーされる方》

ホテルを紹介や手配はしてもらえますか。

→ご宿泊先のお手配は出来ません。

ホテルでの音出しが不安です。練習室を紹介してもらえますか。

→宿泊を伴う遠方からの参加者様には無料で練習室をお貸しいたします。共同利用は9時～22時、個人利用は希望者全員に均しく割り当てをします。

《審査料について》

エントリー時に予選、本選審査料をどちらも振込むのでしょうか。

→エントリーの際は予選審査料のお振込みのみで結構です。本選審査料は予選結果発表後、予選通過者（予選合格者）の方のみ本選手続きの際現金にてお支払いいただきます。お釣り銭の無いよう予めご用意をお願いいたします。

《審査料について》

気が早いのですが入賞者披露演奏会はチケットノルマや出演料などの負担はありますか。

→入賞者披露演奏会出演に際してチケットノルマや出演料等の負担は一切ありません。

《ご来場について》

会場のさいたま芸術劇場に駐車場はありますか。

→ございます。利用時間：9:00～22:00、収容台数：155台（うち障がい者専用駐車場4台）、料金：310円/時間（上限1,200円）。ただし、最初の1時間は無料です。ホールの催物が重なる場合などは、満車が予想されます。また、駐車場及び周辺道路の混雑により、出庫に時間がかかる場合がございます。劇場周辺には他に駐車場がございませんので、ご来場の際は、公共交通機関のご利用をお勧めいたします。障害者手帳をお持ちの方は、1階の総合インフォメーションで手帳を提示していただければ、無料サービス券を交付します。

駐車料金を事務局で払ってもらえないのですか。

→誠に恐れ入りますが、駐車料金や宿泊費など含め会場までの交通費は参加者さまご自身によるご負担をお願いしております。

《審査結果について》

結果が悪かったのでHP上は匿名にしてもらえますか。

→エントリー用紙にHPへのお名前掲載有無を選択し記載いただいております。結果発表

後の変更は不可となっておりますのでご対応致しかねます。

エントリー用紙には、HP 氏名掲載希望なしで提出したのですが、結果が良かったのでやはり氏名を掲載して欲しいです。

→エントリー用紙に HP へのお名前掲載有無を選択し記載いただいております。結果発表後の変更は不可となっておりますのでご対応致しかねます。

《表彰式について》

遠方からエントリーしており、帰りの電車時刻の都合により表彰式に出席できませんが大丈夫でしょうか。代理を頼める方もいません。

→表彰式へは原則として参加者御本人または代理の方に必ずご出席いただくことをお願いしていますが、遠方から参加者で代理人も難しい方は事務局スタッフが代理いたします。事前にご依頼ください。講評などの送付実費と手数料を頂戴いたしますことをご了承願います。

以上